

R6 年度「鹿児島県ふるさと納税（かごしま応援寄附金） 地域貢献活動応援プロジェクト」助成事業

◇ 団体名：一般財団法人鹿児島県青年会館

◇ 事業名：郷土で学び郷土を学び郷土に貢献する～かごしまの心育成プロジェクト～

目的

ふるさとかごしまの歴史や文化、自然や産業を学びながら、
鹿児島の魅力を再発見！

鹿児島の地域文化の担い手である青年層が、改めて自分たちの暮らす鹿児島の歴史や文化の魅力を学び、再発見、主体的に様々な文化活動に取り組むことを目的として事業を実施します。令和6年度は鹿児島の民俗文化の一つ「昔話」を題材にしながら、脚本を書き、自分たちで演劇活動に取り組みます。また、県内の演劇活動を行っている高校生等、文化活動に取り組む青少年団体との交流を図ることを目的としています。

実績



昔話「さるかに」の鹿児島に伝わる話を学びながら、脚本化に向け話し合い、演劇・演出指導のもと準備。



種子島弁の商人や村の娘の様子などアドリブを効かせながら、独自の昔話「さるかに」の世界を舞台化



第73回鹿児島県青年大会の舞台発表として「蟹どんと猿どん」の演劇を披露、大喝采の舞台エンディング！

鹿児島に伝わる昔話「蟹どんと猿どん」を演劇に挑戦！

脚本・舞台装置・演出もオリジナル！！

使途

演劇初体験のメンバーに対して、演劇ワークショップ、演技指導等の謝金、活動に使用するホワイトボードを新調。話し合いや練習、活動報告に生かしました！



9月の第73回鹿児島県青年大会舞台発表に向けて、練習を重ね、演技指導も受けました。1月末の青年交流研修会では、取組の振り返りを参加メンバーで話し合い。



鹿児島に伝わる昔話を改めて学ぶ機会が得られました。

また、青年達が主体的に、方言を取り入れたり、舞台衣装や大道具小道具等、創意工夫を重ねて舞台を創造する機会をつくることができました。

成果

寄附者へ メッセージ

これからの地域文化を担うのは、青年達です。

鹿児島の郷土を学び、新たな郷土の文化を創造するそんな機会を鹿児島県青年会館^{そうしや}は支援します。明日の地域を担う青年を応援し、夢を語り合う場を提供します！